

リニアテクノロジー、新製品「LTC3265」を発売開始

ポスト・レギュレーション用±50mA LDO を備えた低ノイズのデュアル出力を供給する高電圧昇圧&反転チャージポンプ

リニアテクノロジー株式会社は、高度に集積化された高電圧低ノイズ・デュアル出力電源「[LTC3265](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC3265)」の販売を開始しました。LTC3265 は低プロファイル(0.75mm)3mm x 5mm 18ピン DFN パッケージおよび 20ピン TSSOP パッケージで供給され、両方とも裏面サーマル・パッド付きです。E グレードと I グレードの動作接合部温度範囲はパッケージに関係なく-40° C~125° Cです。H グレードは-40° C~150° Cで動作し、MP グレードは-55° C~150° Cで動作します。各パッケージの E グレードの参考単価は 3.80 ドルからです。詳細については、www.linear-tech.co.jp/product/LTC3265 をご覧ください。

このデバイスは、インダクタなしで、単一の正電圧入力電源($V_{IN,P}$)から最大 $\pm 2 \cdot V_{IN,P}$ の低ノイズのバイポーラ電源レールを生成します。デバイスには、昇圧倍電圧チャージポンプ、反転チャージポンプおよび 2 個の低ドロップアウト(LDO)レギュレータが内蔵されています。昇圧チャージポンプの入力範囲は 4.5V~16V と広く、その出力 V_{OUT+} から正電圧 LDO ポスト・レギュレータに給電します。反転チャージポンプの入力範囲はさらに広く(4.5V~32V)、昇圧チャージポンプの入力または出力のどちらにでも接続することができます。負電圧 LDO ポスト・レギュレータは反転チャージポンプの出力 V_{OUT-} から給電されます。LTC3265 は、産業用/計装用の低ノイズ・バイアス・ジェネレータ、携帯型医療機器、自動車用インフォテインメント・システムなどの、高電圧入力から低ノイズのバイポーラ電源を必要とする多種のアプリケーションに適しています。

正負の LDO レギュレータはそれぞれ最大 50mA の出力電流をソースすることができ、出力ノイズは $100 \mu V_{RMS}$ です。それらの出力電圧は、外付け抵抗分割器を使って独立に $\pm 1.2V \sim \pm 32V$ に調整することができ、対称または非対称の出力電源レールを生成します。LTC3265 の内蔵チャージポンプは、効率を最高にするための低暗電流 Burst Mode[®]動作またはノイズを最小にするための固定周波数モードのどちらかで動作します。Burst Mode 動作では、両方の LDO レギュレータがオンしていて無負荷時のとき、LTC3265 の暗電流はわずか $135 \mu A$ です。固定周波数モードでは、デバイスは固定 500kHz または外付け抵抗を使ってプログラムされた 50kHz~500kHz の値で動作します。

他の特長として、少ない外付け部品点数、セラミック・コンデンサによる安定性、起動時の過度の電流を防ぐソフトスタート回路、短絡保護および過熱保護があります。

LTC3265 の特長:

- 昇圧チャージポンプは $2 \cdot V_{IN,P}$ ($V_{IN,P}$ の範囲: 4.5V~16V) を生成
- 反転チャージポンプは $-V_{IN,N}$ ($V_{IN,N}$ の範囲: 4.5V~32V) を生成
- 最大50mAの低ノイズの正電圧LDOポスト・レギュレータ

リニアテクノロジー、新製品「LTC3265」を販売開始

ポスト・レギュレーション用±50mA LDO を備えた低ノイズのデュアル出力を供給する高電圧昇圧&反転チャージポンプ

- 最大50mAの低ノイズの負電圧LDOポスト・レギュレータ
- 両方のLDOレギュレータがオンした状態のBurst Mode®動作時暗電流: 135 μ A
- プログラム可能な発振器周波数: 50kHz~500kHz
- セラミック・コンデンサで安定
- 短絡/過熱保護
- 低プロファイル3mm × 5mm 18ピンDFN & 熱的に改善された20ピンTSSOPパッケージ

フォトキャプション: 昇圧&反転チャージポンプを備えた低ノイズのデュアル電源

Copyright: 2015 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネージメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 μ Module サブシステム及びワイヤレス・センサ・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode, μ Module, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。FracNWizard 及び ClockWizard は Linear Technology Corporation の商標です。その他の登録商標・商標は、

それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先、記事掲載時のお問い合わせ先:

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2-5-2 須田町佐志田ビル 4F

株式会社中外 松田(まつだ)

TEL: 03-3255-8411 (代表)

Email: linear@chugai-ad.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上